

■「新型コロナ・特別プロジェクト」の研究体制と進捗状況について

【概要】

6月6日、第1回チームリーダー会議を開催。本会議の開催目的、ホームページ、メーリングリスト、共有フォルダーの作成。各チームの進め方などについて協議。情報共有のため本会議は月1回程度開催することとし、まずは各チーム毎に進めていくこととなった。


●全体研究体制

【ホームページ】 <https://www.jitr-covid-19.com/>

研究代表/下村彰男(元会長) 世話役/國學院・梅川智也 幹事役/立命館大・高田剛司 HP/東洋大・古屋秀樹
メンバー総数 65名

研究テーマ	①定量チーム	②国際チーム	③変容チーム		④方策チーム		
チームリーダー	東洋大・古屋	立教大・橋本	東工大・十代田	立命館大・高田	目白大・大西	長野大・熊谷	國學院大・梅川
メンバー数	12名	15名	10名		29名		
			A.観光地変容グループ	B.観光行動変容グループ	A.国の方策検討グループ	B.地域(自治体・DMO・民間)の方策検討グループ	
グループリーダー			高田	国枝	梅川	熊谷	大西
メンバー数			6名	4名	5名	13名	11名

●進捗状況

1. チームリーダー会議	第1回	6/06						
	第2回	6/27						
	第3回	7/31						
	第4回	9/12						
	第5回	10/24						
	第6回	11/28						
	第7回	未定						
2. チーム会議	第1回(7/13)	①各メンバーの取組みを共有、②学生・アンケートの検討等を確認した。	第1回 7/18	①調査内容・スケジュールの確認、②分析枠組の検討、③作業グループの編成	6/27	メールによる事前意向調査	第1回 6/27	(方策チーム意向アンケート実施)
	第2回(9/5,メール会議)	①各メンバーの進捗状況の報告、②今後の進め方を確認。	第2回 9/4、第3回10/9	進捗状況の報告	第1回 7/15	テーマとグループ分け「観光地側の対応」「観光行動選択要因」	第2回 9/05	方策チーム内の各グループ間の情報共有と、全体的な意見交換を実施。
	第3回 年度末(予定)		第4回 11/13	まとめ方の検討	第2回 9/1	直井先生報告+進捗報告	10月~12月	
					第3回 10/16			【10月-11月】 ・方策チームとしての進捗体制の検討・見直し ・日観振との共同調査(DMO等を対象とするアンケート)に向けたMTG実施(11月:2回) ・観光地タイプ別のフィールド調査チームの編成検討(歴史・文化、農業・田園、温泉、条件不利地、自然公園、スポーツ・アクティビティ、ワーケーション等)
					第4回 11/20			【12月】方策チーム全体で、上記の方向性の共有・確認
3. グループ会議	第1回	8/4	随時開催		第1回 7/9	第1回 8/5	第1回 7/25	
	第2回	9/8			第2回 8/12	(補回 8/6)	第2回 8/24	
	第3回	10/9			第3回 9/19	第2回 9/3	第3回 10/2	
	第4回	10/24			第4回 10/24			
4. 情報公開(報告会)	10/31(土) 13~15:00 第1回経過報告会 (オンライン開催)							
	12/5(土) 10~11:30 第2回経過報告会 (オンライン開催)							
 次回 経過報告会> 2021年2~3月を予定								
5. 成果のとりまとめ	年度内成果の取りまとめ⇒2021年度総会(予定)							
	概ね2~3年程度を目途に総括的な成果報告書をまとめる(予定)							